

Linux

VI エディタ

マニュアル

クラス記号-出席番号：IH13A219-19

学籍番号：05017

氏名：竹田虎太郎

概要

VI エディタとは

Linux で使用するテキストエディタ。
マウスがなくても操作が行える。
テキストファイルに設定情報を記載し実行する。

2つのモード

Vi エディタには「コマンドモード」と「テキスト入力モード」の2つのモードがあり、切り替えながら操作する。

コマンドモード：検索、ファイルの保存、終了、置き換え、画面の移動、スクロールなどの操作を行う。

テキスト入力モード：実際にテキストを入力する。
初期はコマンドモード

基本操作

テキストエディタを新規作成

「vi abc.txt」：abc.txt の新規作成
ファイルが存在する場合はそのファイルを編集するために開く。

終了方法

「:q!」：強制終了（変更点を保存しない）
「:wq」：保存して終了
「:w」：上書き保存
「:w xyz.txt」：名前をつけて保存
「ZZ」：保存して終了

モードの切り替え

コマンドモード→テキスト入力モード：「i」

テキスト入力モード→コマンドモード：「esc」

入力モードに関するコマンド

「i」：カーソルの直前からテキスト入力モード

「a」：カーソルの直前からテキスト入力モード

「I」：カーソルの行の先頭からテキスト入力モード

「A」：カーソルの行の末尾からテキスト入力モード

「o」：カーソルの下の行に 1 行挿入してそこからテキスト入力モード

「O」：カーソルの次の上に 1 行挿入してそこからテキスト入力モード

カーソル移動コマンド

「h」：左←

「j」：下↓

「k」：上↑

「l」：右→

「~」：行の先頭

「¥」：行の末尾

「e」：単語の末尾

「E」：単語の末尾（カンマなどを無視）

「w」：次の単語の先頭

「W」：次の単語の先頭（カンマなどを無視）

「b」：前の単語の先頭

「B」：前の単語の先頭（カンマなどを無視）

「(」：前に文の先頭

「)」：次の文の先頭

「gg」：最先頭

「GG」：最末尾

「256gg」：256 行目

「152G」：152 行目

「H」：画面の先頭

「M」：画面の中央
「L」：画面の末尾
「3H」：画面の先頭から 3 行目
「D」： 3 ページ下
「U」： 3 ページ上
「」： 1 ページ下
「F」： 1 ページ上
「%」：括弧があればその反対

その他主なコマンド

「dd」： 1 行カット（その行自体をカット）
「5dd」： 5 行カット
「D」： 1 行カット（その行のテキストをカット）
「u」：一つ前に戻る
「x」：カーソル直後一文字カット
「9x」：カーソル直後 9 文字カット
「X」：カーソル直前一文字カット
「v」 →カーソル移動→「x」：選択範囲をカット
「yy」：カーソルの行をコピー
「4yy」： 4 行コピー
「p」：ペースト
「”2p」： 2 個前のクリップボードをペースト

「/this」： this を検索
「n」： 次の候補へ飛ぶ
「N」： 前の候補へ飛ぶ

「~」：大文字と小文字の変換
「r@」：カーソルの一文字を@に変更
「%/yama/kawa」：すべての yama を kawa に変更
「:s/yama/kawa」：現在の行の yama を kawa に変更
「:%s/yama/kawa/gc」：確認しながら(y/n)変更

「:split」：画面を縦に 2 分割する
「:vsplit」：画面を横に 2 分割する

「ctr+ww」：次の分割画面に移る
「:q」：分割画面の終了
「:t filename」：分割画面で別ファイルを開く

コマンドテスト環境

1、 なにかファイルを作成

「man cd >cd.txt」：cd コマンドのマニュアルが記載されている cd.txt を
新規作成
「vi cd.txt」：cd.txt を開く

2、 name.txt の作成

「vi name.txt」
「i」
「takeda kotaro」
「ZZ」

3、 挿入

「vi cd.txt」
「:r name.txt」：別ファイルの内容を挿入

参考文献

<https://docs.oracle.com/cd/E19253-01/816-3946/editorvi-tbl-83/index.html>
http://yamabito.main.jp/linux/vi_commands.htm
<https://original-game.com/vim-mac6/>